

種牡馬アニマルキングダム号 (Animal Kingdom)

日本軽種馬協会は、米国繋養の種牡馬アニマルキングダム（2008年生 11歳 米国产 父ルロワデザニモー 母ダリシア 母の父アカテナンゴ）を導入することといたしました。

父ルロワデザニモーはブラッシンググループ系のキャンディストライプス産駒で、母は種牡馬ダンシリなどを輩出した名牝ハシリの半姉に当たる血統です、ブラジルで2歳GI・2着後米国に移籍し、アットマイルS（米GI・芝8F）、フランクEキルローマイルH（米GI・芝8F）、サイテーションH（米GI・芝8.5F）のGI・3勝を挙げ、またBCマイル（米GI・芝8F）でも2着に入り、2005年米芝牡馬チャンピオンに選出されています。種牡馬としては2年目産駒からアニマルキングダムが誕生するなど2頭のチャンピオン、6頭の重賞勝馬を輩出しています。

母のダリシア（GER）は独3勝、フィナンツグルペ賞（独GⅢ・芝2000m）、ヘッセンポカール（独GⅢ・芝2000m）3着など活躍、2010年に日本へ輸入され本邦では阿武隈S（3勝クラス・芝1800m）などJRA5勝のサトノキングダム、湯川特別（500万・芝2000m）などJRA3勝のサトノメサイア、白井特別（2勝クラス・芝1800m）などJRA3戦3勝のサトノダムゼルなど活躍馬を送り出しています。

3代母のディアスプリナは独2歳牝馬チャンピオン、産駒からは独3歳牝馬チャンピオンのディアカダ、独2歳牝馬チャンピオンのデジデラなど多くの活躍馬を輩出するドイツの名牝系です。

アニマルキングダムは2歳9月オールウエザー（AW）のデビュー戦で2着、続く2戦目のAW9Fで初勝利を挙げ2歳戦を終えました。3歳となり4戦目となった3月下旬のGⅢスパイラルS（AW9F）で初重賞制覇を飾ると、ダート初挑戦となる米国3歳馬の頂点を決めるケンタッキーダービーへ挑戦しました。レースでは3コーナー手前から徐々に進出、大外をまわりぐいぐい伸びると直線残り1Fで先頭に立ち、そのまま後続を突き放し2着に2馬身3/4差を付けて快勝。ダート初挑戦でのケンタッキーダービー優勝は史上初、デビュー5戦目での勝利も2番目に少ない経歴で、さらにラスト4ハロン47秒2のタイムは、同レース2番目に早いものでした。

続くGIブリークネスSは2着、ベルモントSでは他馬との接触などアクシデントが重なって6着。その後、骨折により休養を余儀なくされ本格的な戦線復帰は4歳秋の芝のGI・BCマイルとなりました。レースでは馬群を割って猛烈に追い込み、年度代表馬で米国史上最強マイラーのワイズダンの2着となりました。5歳時にはGIガルフストリームパークターフH・2着を経て、ドバイワールドCへ出走。前哨戦を勝利したハンターズライト、BCレディーズクラシック連覇のロイヤルデルタなどの実力馬が顔を揃えたこのレースでは先行して直線に入り一気にスパート、そのまま後続を突き放し2着に2馬身差を付けて快勝し、ケンタッキーダービー以来となるGI制覇を果たしました。通算成績12戦5勝2着5回、芝5回、ダート3回、AW4回出走と、馬場を問わず活躍しました。

2013年より豪州アローフィールドスタッド、2014年からは米国ダーレーで種牡馬として供用を開始しました。

種牡馬としては豪GIオーストラリアンダービー勝馬のエンジェルオブトゥルース、加GIサマーS勝ち、GI・BCジュヴェナイルターフ2着のアンティムドドメイン、米GIレイクプラシッドSなど重賞2勝のリーガルグローリー、GⅢジミーデュランテS勝馬のエルサを輩出。

輸入産駒ではイツリット（USA）がJRA2勝、セイウンアカマイ（USA）がJRA1勝、雷光特別（1勝クラス・芝1000m）3着・2回などの成績で活躍しています。

現在、本馬はアメリカのダーレーにて繋養中、日本には11月中旬に輸入され、輸入検疫の後12月中旬に静内種馬場に到着予定です。



生 年 : 2008 年生 11 歳
 毛 色 : 栗毛
 生産国 : 米国
 現繋養地 : ダーレー (USA)

競走成績

	出走国	出走回数	1 着	2 着	3 着	獲得賞金
2010 (2 歳)	米	2	1	1	0	\$ 33,800
2011 (3 歳)	米	5	2	2	0	\$ 1,904,900
2012 (4 歳)	米	2	1	1	0	\$ 388,800
2013 (5 歳)	米・UAE・英	3	1	1	0	\$6,060,500
計	米・UAE・英	12	5	5	0	\$8,387,500

主な成績

2011 年米 3 歳牡馬チャンピオン

- | | | |
|----------------|-------------------|----------------|
| 1 着 | ケンタッキーダービー | 米 GI・ダ 10F |
| 1 着 | ドバイワールドカップ | UAEG I・AW2000m |
| 1 着 | スパイラル S. | 米 GIII・AW9F |
| 2 着 | ブリークネス S. | 米 GI・ダ 9.5F |
| 2 着 | ブリーダーズカップマイル | 米 GI・芝 8F |
| 2 着 | ガルフストリームパークターフ H. | 米 GI・芝 9F |
| 最短勝利距離: 芝 8.5F | | 最長勝利距離: 10F |
| 平均勝利距離: 9.29F | | |

種牡馬成績

2013年より豪州、2014年より米国で種牡馬供用開始、北半球の初年度産駒は4歳

豪州ではオーストラリアンダービー勝馬エンジェルオプトゥルス

北米ではリーガルグローリーが重賞2勝など早くも重賞勝馬4頭輩出

【主な産駒】

海外調教馬

エンジェルオプトゥルス (母の父: Bernardini)

オーストラリアンダービー (豪GI・芝2400m)、タロックS (豪GII・芝2000m)

アンティムドドメイン (母の父: Lear Fan)

サマーS (加GII・芝8F)、BCジュヴェナイルターフ (米GI・芝8F) 2着

アメリカンターフS (米GII・芝8.5F) 2着

リーガルグローリー (母の父: More Than Ready)

レイクプラシッドS (米GII・芝8.5F)、レイクジョージS (米III・芝8F)、

ペンオークス (米L・芝8F)

エルサ (母の父: Distorted Humor)

ジミーデュランテS (GIII・芝8F)

ミステリーミス (母の父: More Than Ready)

ベルグレイヴィア S (豪L・芝1200m)、ベルモントオークス (豪L・芝2000m)、

ベルモントギニー (豪L・芝1600m)、

ピースフルステイト (母の父: エリシオ (FR))

アデレードギニーズ (豪L・芝1600m)、ニシュケS (豪L・芝1400m)、

オーストラリアンギニーズ (豪GI・芝1600m) 2着、サンダウンギニーズ (豪GII・芝

1600m) 2着、ケネディマイルカンタラS (豪GI・芝1600m) 3着

ワイルドプラネット (母の父: Redoute's Choice)

イングリッド3歳ギニー (豪L・芝1400m)、ラゲッジS (豪L・芝1400m)、

カービンクラブS (豪GIII・芝1600m) 2着

オレサンドラ (母の父: Caesour)

スマートエヌファンシーS (米L・芝5.5F)、ロイヤルノースS (加GII・芝6F) 3着、

レディーズスプリントS (米GIII・芝6.5F) 3着

アヒムサー (母の父: Cuvee)

オスニタスS (米LR・芝8.5F)、ゲームリーS (米GI・芝9F) 3着

サニースキーズ (母の父: Marquetry)

デビュータントS (米L・芝6F)、ポカホンタスS (米GII・芝8.5F) 3着

ヴィクトリーキングダム (母の父: Yankee Victor)

キューニーS (豪GII・芝1400m) 2着、タイフーンランシーS (豪GII・芝1200m) 3着

ジャーニーマン (母の父: Slewescent)

カナディアンダービー (GIII・芝12F) 2着

ジャングルファイター (母の父: Bernstein)

オンタリオダービー (GIII・芝9F) 3着

国内調教馬

イツリット (USA) (母の父: Whywhywhy)

JRA2 勝

セイウンアカマイ (USA) (母の父: Forest Camp)

JRA1 勝、雷光特別 (1 勝クラス・芝1000m) 3 着・2 回

血統

父 **ルロワデザニモー** Leroidesanimaux

伯国産 2~5歳時 ブラジル・米 13戦 9勝 2着 2回

2005年米芝牡馬チャンピオン

アットマイルS (米GI・芝8F)、フランクEキルローマイルH (米GI・芝8F)、
サイテーションH (米GI・芝8.5F)、ブリーダーズカップマイル (米GI・芝8F) 2着

2頭のチャンピオン、6頭の重賞勝馬を輩出

【主な産駒】

オールウェイズアプリンセス / 米5勝、インディアナオークス (米GII・ダ8.5F)、
エルエンシノS (米GII・ダ8.5F)、ラカナダS (米GII・ダ9F)

サラーズシークレット / 米4勝、ハニムーンH (米GII・芝9F)

ザーキ / 英4勝、ダイオメドS (英GIII・芝8.5F)、ストレンサールS (英GIII・芝9F)

リロイズダイナモー / 米4勝、ウィルロジャースS (米GIII・芝8.5F)

母：**ダリシア**(GER) Dalicia

独国産 2~6歳時 独米21戦3勝2着3回3着3回

フィナンツグルペ賞 (独GIII・芝2000m)、ヘッセンポカール (独GIII・芝2000m) 3着

産駒10 出走8 勝馬6

【主な産駒】

サトノキングダム / JRA5勝、阿武隈S (3勝クラス・芝1800m)、オリエンタル賞 (1000万・芝1800m)、
新発田城特別 (500万・芝1800m)、セントポーリア賞 (500万・芝1800m)

サトノメサイア / JRA3勝、湯川特別 (500万・芝2000m)

サトノダムゼル / JRA3戦3勝、白井特別 (2勝クラス・芝1800m)

母の父：**アカテナンゴ** Acatenango

独国産 2~5歳時 独仏英24戦16勝3着3回

独年度代表馬3回、独リーディングサイアー5回の名種牡馬

【主な産駒】

ランド / ジャパンC-GI、独ダービー-独GI、バーデン大賞-独GI (2回)、

ジョッキークラブ大賞-伊GI、ミラノ大賞-伊GI、メルクフィンク銀行賞-独GI **種牡馬**

ブルーカナリ / 仏ダービー-仏GI **種牡馬**

2代母：**ダイナミス** Dynamis

愛国産 2~4歳時 英18戦0勝2着2回3着3回

産駒5 出走4 勝馬4

3代母：**ディアスプリナ** Diasprina

独国産 2~3歳時 独 11戦2勝2着2回3着2回

独2歳牝馬チャンピオン、ウィンターケーニギン賞-独L、オープンハイムレネン-独L・2着

産駒12 出走12 勝馬10

【主な産駒】

ダイアカダ / **独3歳牝馬チャンピオン**

ヘンケルレネン (独1000ギニー) -独GII、オイロパマイレ-独GII・3着

デジデラ / **独2歳牝馬チャンピオン**

ベルリン大賞-独GIII、モエエシャンドンレネン-独GII・2着、ホルステントロフィー-独GIII・2着

[5代血統表]

ルロワデザニモー Leroidesanimaux(BRZ) 栗毛 2000	Candy Stripes 栗毛 1982	Blushing Groom	Red God	Nasrullah
				Spring Run
		Runaway Bride	Wild Risk	
			Aimee	
	ハブルカンパニー(FR)	Lyphard	Northern Dancer	
			Goofed	
	Prodice	Prominer		
		Euridice		
	Dissemble 栗毛 1989	Ahonoora	Lorenzaccio	Klairon
				Phoenissa
Helen Nichols		Martial		
		Quaker Girl		
Kerali		High Line	ハイハット(GB)	
			Time Gall	
Sookera		Roberto		
		Irule		
ダリシア(GER) 鹿毛 2001	Acatenango 栗毛 1982	Surumu	Literat	Birkhahn
				Lis
		Surama	Reliance	
			Suncourt	
	Aggravate	Aggressor	Combat	
			Phaetonia	
	Raven Locks	Mr. Jinks		
		Gentlemen's Relish		
	Dynamis 鹿毛 1991	ダンシングブルーガ(USA)	Lyphard	Northern Dancer
				Goofed
		Navajo Princess	Drone	
			Olmec	
Diasprina		Aspros	Sparkler	
			Antwerpen	
Dorle	Rheffic			
	Diu			

ファミリーNO 1-h

インブリーディング : Lyphard : S4 × M4